

【6】借入金（買掛未払金を含む。）及び支払利子

調査票 P8

資金名（用途）		調査開始時 未償還残高（円）				支払利子額（円）				さとうきび 負担割合 （%）							
計		万	千	百	十	万	千	百	十								
借 入 金	△△資金 （トラクター用）	4	1	4	0	0	0	0	0	1	2	4	2	0	7	0	
買掛未払金				3	0	0	0	0	0							9	0

借入金

ダイレクトメニューで【集計分析】⇒【集計】⇒【合計残高試算表】と進みます。  
前期の合計残高試算表の決算・**全部門**・貸借対照表と今期の合計残高試算表の決算・**全部門**・  
損益計算書を参照します。

この事例では、長期借入金及び利子割引料の補助科目として「△△資金（トラクター用）」  
等を設定しています。

貸借対照表 全部門

勘定科目	繰越	借方金額	貸方金額	残高	構成比（%）
【流動負債】					
買掛金				30,000	
短期借入金					
【固定負債】					
長期借入金				4,140,000	
△△資金（トラクター用）				4,140,000	

借入金（支払利子）

損益計算書 全部門

勘定科目	繰越	借方金額	貸方金額	残高	構成比（%）
《経常損益の部》					
[営業外損益の部]					
【営業外費用】					
利子割引料				12,420	
短期借入金利子					
長期△△資金利子（トラクター用）				12,420	

【7】建物及び構築物（土地改良施設を含む。）の所有状況

番号	名称等	種類 コード	構造 コード	新 区 分 新 築 中 古	耐用 年 数 (年)	取得年月		取得価額 (円) <small>購入金額から補助金分を控除した額を記入してください。</small>	農業経営基盤 強化準備金 (円) <small>建物等の取得のために取り崩した準備金の額を記入してください。</small>	修繕費 (円) <small>当年の当該建物等の修繕費を記入してください。</small>	保険料 (円) <small>当年の当該建物等の災害保険料を記入してください。</small>	さとう きび 負担 割合 (%)	夏 植 え 使 用 異 動 コ ー ド	年内異動状況	
						年 (西暦)	月							異動に伴う発生金額 (円) <small>売却金額、取り壊しの金額</small>	
1	納屋	36	○			2005	9	130000		50000		8.0			
2	車庫（4戸で共同所有）	85	○			1980	8	130000				7.5			
3	ビニールハウス（育苗用）	127	○			2015	2	300000	300000			7.5			
15	納屋（新築）	36	○			2019	7	300000				7.5			

建物等の取得年月と取得価格（自動車、農業機械も同様）

ダイレクトメニューで【資産台帳】⇒【減価償却資産集計表】と進みます。各資産名の取得年月日と取得価格を参照します。

コード 事業区分 資産区分	資産名称 摘要		取得価格		普通償却額		売却価額	
	取得年月日	償却方法	交付金等	差引取得	割増特別償却額	当期償却費計	期首帳簿価額	期末帳簿価額
売却除去日	事業専用	耐用年数	償却率	期間	当期償却費計	償却費累計	期首帳簿価額	期末帳簿価額
		数量	残存1	残存2	償却基礎金額	償却費累計	期首帳簿価額	期末帳簿価額
1 農業 建物	納屋				130,000			
	2005/9							
2 農業 建物	車庫（4戸で共同所有）				130,000			
	1980/8							
3 農業 機械装置	ビニールハウス（育苗用）				300,000			
	2015/2							
4 農業 機械装置	納屋（新築）				300,000			
	2019/7							

修繕費

ダイレクトメニューで【集計分析】⇒【集計】⇒【合計残高試算表】と進みます。合計残高試算表の決算・全部門・損益計算書を参照します。

この事例では、修繕費の補助科目として「建物修繕費」「車修繕費」等を設定しています。ここでは、共通部門で入力したので、全部門を選択していますが、わかりやすいよう全て畑作で負担したと見なしています。

勘定科目	繰越	借方金額	貸方金額	残高	構成比 (%)
《経常損益の部》					
[営業損益の部]					
【生産原価】					
修繕費				170,000	
建物修繕費				50,000	
農具修繕費				50,000	
車修繕費				70,000	

【8】自動車（自動二輪・三輪を含む。）の所有状況

取得年月と取得価格

本マニュアルP26と同様、「減価償却資産集計表」を参照して  
転記してください。

調査票 P10

番号	名称等	種類 コード	型式 コード	新 品	古 分	耐用 年数 (年)	取得年月		取得価額 (円) <small>購入金額から補助金を控 除した額を記入してください。</small>	修繕費 (円) <small>当年の当該自動車等の 修繕費を記入してくだ さい。</small>	自動車保険料 (円) <small>当年の当該自動車 等の保険料を記入し てください。</small>	自動車・ 軽自動車税 (円) <small>当年の当該自動車 等の自動車税又は軽 自動車税を記入して ください。</small>	当年、車検を受けた自動車等 について記入してください。		さとう きび 負担 割合 (%)	夏 植 え 使 用	年内異動状況	
							年 (西暦)	月					自動車重量税 (円)	自賠責保険 (円)			異 動 コ ー ド	売却金額 (円) <small>廃棄（無償譲渡を含む。）した 場合は、「0（ゼロ）」</small>
1	軽トラ	1	1	○	○	3	20	14	4	85000	50000	35000	4000	26500	6600	70		
2	普通乗用車	2	2	○	○		20	13	1	150000	20000	40000	45000			15		50000
15	貨物トラック (4戸で共同所)	1	3	○	○		20	19	7	380000		350000	11500			70		

修繕費

ダイレクトメニューで【集計分析】⇒【集計】⇒【合計残高試算表】と進みます。  
合計残高試算表の決算・全部門・損益計算書を参照します。  
建物の修繕費と同じですが、合算されているので、元帳で内訳を確認します。

勘定科目	繰越	借方金額	貸方金額	残高	構成比 (%)
《経常損益の部》					
[営業損益の部]					
【生産原価】					
修繕費				170,000	
建物修繕費				50,000	
農具修繕費				50,000	
車修繕費				70,000	

自動車保険料、自動車・軽自動車税、自動車重量税、自賠責保険

ダイレクトメニューで【集計分析】⇒【集計】⇒【合計残高試算表】と進みます。  
合計残高試算表の決算・全部門・損益計算書を参照します。  
この事例では、租税公課の補助科目として「自動車税」等を、損害保険料の補助科目  
として「自動車保険料」を設定しています。  
ここでは、各項目毎に合算されているので、元帳で更に内訳を確認します。

勘定科目	繰越	借方金額	貸方金額	残高	構成比 (%)
【販売費一般管理費】					
租税 公課				649,570	
固定資産税・建物				32,000	
軽・自動車税				★ 68,300	
自動車重量税				26,500	
自賠責保険				6,600	
損害保険料					
自動車保険料				425,000	

★「軽・自動車税」には、次ページの農業機械の税金も含まれます。

【9】 農業機械（生産管理機器を含む。）の所有状況

調査票 P11

番号	名称等	種類コード	型式コード	新古 新品 中古	耐用年数 (年)	取得年月		取得価額 (円) <small>購入金額から補助金を控除した額を記入してください。</small>	農業経営基盤 強化準備金 (円) <small>農業機械の購入のために取り崩した準備金の額を記入してください。</small>	修繕費 (円) <small>当年の当該農業機械や生産管理機器の修繕費を記入してください。</small>	保険料 (円) <small>当年の当該農業機械の保険料を記入してください。</small>	軽自動車税 (円) <small>当年の当該農業機械の軽自動車税を記入してください。</small>	さとうきび負担割合 (%)	夏植え使用 異動コード	年内異動状況	
						年 (西暦)	月								売却金額 (円) <small>廃棄（無償譲渡を含む。）した場合は、「0（ゼロ）」</small>	
1	トラクター	43	○	○	4	2000	3	5100000				2400	70	2		0
2	トラクター（リース）	43	○	○		2017	6	5840000		50000		2400	70			
3	トラクター（4戸で共同所有）	43	○	○		2005	5	700000				600	80			
15	さとうきび収穫機	286	○	○		2019	8	9000000	5700000			2400	100			

農業機械等の取得年月と取得価格

ダイレクトメニューで【資産台帳】⇒【減価償却資産集計表】と進みます。各資産名の取得年月日と取得価格を参照します。

減価償却資産集計表

コード 事業区分 資産区分	資産名称 摘要				取得価格 交付金等 差引取得 償却基礎金額	
	取得年月日 売却除去日	償却方法 事業専用	耐用年数 数量	償却率 残存1	期間 残存2	
1 農業 農業機械	2000/3		トラクター			5,100,000
2 農業 農業機械	2017/6		トラクター（リース）			5,840,000
3 農業 機械装置	2005/5		トラクター（4戸で共同所有）			700,000
4 農業 機械装置	2019/8		さとうきび収穫機			9,000,000

修繕費

ダイレクトメニューで【集計分析】⇒【集計】⇒【合計残高試算表】と進みます。合計残高試算表の決算・全部門・損益計算書を参照します。

損益計算書

勘定科目	全部門		残高	構成比 (%)
	繰越	借方金額 貸方金額		
《経常損益の部》				
[営業損益の部]				
【生産原価】				
修繕費			170,000	
建物修繕費			50,000	
農具修繕費			50,000	
車修繕費			70,000	

軽自動車税

租税公課の補助科目として設定した、軽・自動車税（前ページ「損益計算書」）を参照してください。

ただし、合算されている場合は、元帳に遡って詳細を確認します。